

第三者評価結果の公表事項（児童自立支援施設）

①第三者評価機関名	WFO法人 北海道児童福祉施設サービス評価機関	評価結果
②施設名称等	名称 北海道家庭学校 種別 児童自立支援施設 施設長氏名 仁原 正幹 定員 85人 所在地 北海道紋別郡遠軽町留岡34 〒 0158-42-2546	a b c c
③実施調査日	平成27年3月1日(水)～3月12日(木)	
④総評	<p>◇特許</p> <p>◇評価が高い点</p> <p>1. 個別指導の充実 100名の児童の成長に合わせた柔軟な対応で指導が実施されている。「子どもが学ぶべきもの、遊ぶべきもの、遊ぶべきもの」という意識、「家庭にないような学び、学ぶ機会」を子どもに提供し、子どもが主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>2. 社会的養育の推進 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>3. 子どもの権利の保障 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>4. 職員への支援 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>5. 災害時の安全確保 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p>	
◇改善が求められる点	<p>1. 職員への支援 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>2. 中・長期計画の策定と実行 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>3. 質の高いケア 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>4. 多職種連携の推進 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p> <p>5. 人事管理の体制整備 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。</p>	

第三者評価結果（別紙）

第三者評価結果（児童自立支援施設）

1 支援

(1) 支援の基本

① 子どもの理解・尊重し、その思い、ニーズを、み取りながら、子どもと職員との信頼関係を構築を目指している。	b
② 子どもとのニーズをみとることのできる日常的で良質なケアがあり、子どもの生活の質を高める。職員が子どもと関わりあう機会を創出している。子どもの権利の保障を重視している。	b
③ 集団生活の安定性を確保しながら、施設全体が愛情と理解のある雰囲気になり、子どもが安心して生活できていると感じている。	b
④ 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。	b
⑤ 多くの生活体験を積み重ね、子どもがその成長や発達に合わせた自立生活や生活技術を習得できているように支援している。	b
⑥ 子どもが行動上の問題を改善するために、自ら行う加害行為など向き合う取組を通して自身の加害性・被害性を理解し、被害者に対する責任を果たす人間性を形成できるように支援している。	b

【評価が高い点】自己肯定感の低い子どもが多いので、安心・安全な生活環境を提供することや職員との信頼関係を築くことにより、子どもが主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】夫婦の合意が得られず、10名程度の児童生活が基本になっており、個別指導の推進が難しい。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(2) 食生活

① 団らんの場として和やかな雰囲気の中で、食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫し、子どもの嗜好や栄養管理も十分な配慮を行っている。	a
② 子どもが生活習慣を身につけるための食生活の指導や栄養指導を行っている。	b
③ 自立に向けた食育への支援を行っている。	b

(3) 衣生活

① 衣類は清潔で、体に合い、季節に合ったものを提供し、洗濯機を習得できるように支援している。	a
--	---

(4) 住生活

① 施設長が施設全体が、子どもの居場所となるように、安全性、快適性、あたたかさなどに配慮している。	b
---	---

【評価が高い点】1年を通じた食育に使用する農業、各職と連携して育てている。毎日の食育活動や食育活動を通じて、子どもが主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】食生活の指導や栄養指導を行っている。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(5) 健康と安全

① 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。	b
② 医療機関と連携して一人一人の子どもに対する身の健康管理を行っている。	b

(6) 性に関する教育

① 子どもが年齢、発達段階に応じて、異性尊重を思いやりの心を育てるよう、性に関する正しい知識を得る機会を創出している。	b
---	---

【評価が高い点】休日や夜間の診察は、可能な限り救急外来を受診している。子どもが困ったときに職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】体系的な性教育が実施されていないので、計画されている性教育プログラムに期待したい。感染症対策マニュアルを保健所等専門機関と連携して作成されることを期待したい。

(7) 行動上の問題に対する対応

① 子どもが暴力、不適切行動、無断外出などの行動上の問題を行った場合には、関係のある子どもも巻き込んで適切に対応している。	a
② 施設内の子ども間の暴力、いじめ、差別などが生じないよう施設長が主体的に学ぶ機会を創出している。	b
③ 虐待を受けた子ども等、保護者からの強引な引き取りの可能性がある場合、施設内で安全が確保されるよう努めている。	b

【評価が高い点】心理的ケアが必要な子どもに対して心理的ケアを行っている。

【改善が求められる点】心理的ケアが必要な子どもに対して心理的ケアを行っている。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(9) 主体的・自律性を尊重した日常生活

① 日常生活のあり方について、子ども自身が自分たちの課題として主体的に考えるよう支援している。	b
② 子どもが発達段階に応じて、金銭の管理や使い分けや経済的な生活技術を身につけるよう支援している。	b

【評価が高い点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】子どもたちの自主的、主体的な活動は、集団生活の中では日課に組み込むことが多く、その機会が少ない。今後の活動や活動の場を創出する機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(10) 学習支援、道徳教育、作業支援等

① 学習支援、道徳教育、作業支援等を行っている。	b
② 「児童の利益」に合った進路の自己決定ができるよう支援している。	b
③ 作業支援、職場実習や職場体験等の機会を通して、豊かな人間性や職業観の育成に取り組んでいる。	b
④ 施設と学校との密な連携のもとに子どもに対して学校教育を行っている。	b
⑤ スポーツ活動や文化活動をを通して心の育成を図るとともに、忍耐、責任感、協調性、達成感などを養うよう支援している。	b

【評価が高い点】学習支援の充実や自動運転運転士などの、積極的な資格取得の推進が実施されている。中学卒業後については、施設職員が学習指導を支援している。高校卒業を支援しており、中学卒業後については、引き続き施設内に入所継続し高等専門学校へ進学するよう支援している。進路選択については、保護者と子どもが話し合う機会を作り対応している。

【改善が求められる点】組織間で子どもの情報を共有するシステムは毎朝の打ち合わせの中で、細かな対応は担当者によって行っている。また、おまかせ運用による対応や個別対応による対応は、関係のある職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(11) 継続性とアフターケア

① 措置変更又は受入れに当たり継続性に配慮した対応を行っている。	b
② 家庭引き取りに当たって、子どもが家庭で安定した生活が送れるよう必要な支援を行っている。	b
③ 子どもが安定した社会生活や家庭生活を送ることができるよう、通信、訪問、通所などにより、退所後の支援を行っている。	b

【評価が高い点】退所後の生活に関する具体的な対応を行っている。

【改善が求められる点】施設退所費用に関する、その自治体に対し施設からの保護児童対策協議会開催の申請が望まれる。積極的な対応が行われているため、アフターケアの体系化の検討が望まれる。

2 家族への支援

(1) 家族とのつながり

① 児童相談所と連携し、子どもと家族との関係構築を図ったり、子どもと家族の関係を築く体制づくりを行っている。	b
② 子どもと家族の関係を築くために、面会、外出、一時帰宅などを積極的にしている。	b

(2) 家族に対する支援

① 親子関係の再構築のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。	b
-----------------------------------	---

【評価が高い点】子どもと家族の関係づくりのための一時帰宅や北海道家庭学校一時帰宅支援プログラムに基づいて行われている。子どもが施設外で生活が送れるよう必要な支援を行っている。また、子ども引継ぎの準備や面談や一時帰宅に関するアンケートから、保護者や児童の成長の支援について保護者から意見を聞き取り工夫を行っている。

【改善が求められる点】広域北海道連携や連携強化を必要とする子どもの支援は、4つの療育の小舎体制によって行われ、家庭支援専門協議会の機能は限定的である。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

3 自立支援計画、記録

(1) アセスメントの実施と自立支援計画の策定

① 子ども自身の状況や、生活状況把握するため、手帳をまとめてアセスメントを行い、アセスメントに基づき、子ども自身の課題を具体的に把握している。	b
② アセスメントに基づいて子ども一人一人の自立支援計画を策定するための体制を確立し、実際に実施している。	b
③ 自立支援計画について、定期的に実施状況の振り返りや評価と計画の見直しを行う手順を施設として定め、実施している。	b

【評価が高い点】子ども自身の状況や生活状況の把握は、半年ごとの自立支援計画策定やアセスメントや生活状況の把握など、子ども自身の課題を具体的に把握している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】入所児童の傾向が虐待経験のある児童が多く、養育環境が不安定で十分な養育が受けられていない。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(2) 子どもへの支援に関する適切な記録

① 子ども一人一人の支援の実施状況を適切に記録している。	b
② 子どもや保護者等に関する記録の管理については、規定を定めるなど管理体制を整備している。	b
③ 子どもや保護者等の状況等に関する情報を職員が共有するための具体的な取組を行っている。	b

【評価が高い点】子ども自身の状況や生活状況の把握は、半年ごとの自立支援計画策定やアセスメントや生活状況の把握など、子ども自身の課題を具体的に把握している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(3) 子どもの意向や主体性への配慮

① 子どもが意向や主体性を具体的に把握し、その結果を踏まえ、支援方針の策定に向けて取組を行っている。	b
② 子どもが自分たちの生活改善や自立の力向上に向けて積極的に取り組んでいる。	b
③ 施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。	b

【評価が高い点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】特別プログラムは組織的に管理しながら「特別日課」によって行われている。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(3) 人所持の説明等

① 子どもや保護者等に対して、支援の内容を正しく理解できるように工夫を行い、情報の提供を行っている。	a
② 人所持に、施設で定められたルールに基づき支障のないよう説明している。	b

(4) 権利についての説明

① 子どもに対し、権利について正しく理解できるように、わかりやすく説明している。	b
--	---

(5) 子どもが意見や苦情を述べやすい環境

① 子どもが相談したり意見を述べたりしたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境を整備し、子どもが伝えるための取組を行っている。	b
② 苦情解決の仕組みを確立し、子どもや保護者等に届くよう取組を行っている。	b
③ 子ども等からの意見や苦情等に対する対応マニュアルを整備し、迅速に対応している。	b

(6) 措置児童等虐待対応

① いかなる場合においても体罰や子どもの人格を傷めるような行為を行わないよう徹底している。	a
② 子どもに対する暴力、言葉による脅かすなどの不適切なかわりつけの禁止と厳禁を行っている。	b
③ 措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を確立し、迅速かつ誠実に対応している。	b

(7) 他者の尊重

① 子どもの様々な生活体験や多くの人たちとのふれあいを通じて、他者への心づかりや理解の促進に配慮している。	b
---	---

【評価が高い点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(3) 事故防止と安全対策

① 事故、感染症の発生時など緊急時のための安全確保のために、組織的に取り組んでいる。	b
② 災害時に対する子どもの安全確保のための取組を行っている。	b
③ 子どもを安全を脅かす事例を組織として収集し、要因分析と対応策を実施している。	b

【評価が高い点】変圧器の設置に当たって山間に広大な敷地を有する施設の立地条件の中で、各室による食器洗浄機や洗濯機などによる水漏れや停電対応や敷地内を各室、スノーモービルの配備等、災害時に対する子どもの安全確保に取り組んでいる。

【改善が求められる点】大自然の中で子どもが主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

6 関係機関連携・地域支援

(1) 関係機関等との連携

① 施設の役割や機能を明確にするために必要な基本方針を明確に示し、関係機関等と共有している。	b
② 児童相談所等との連携や適切な対応を行い、定期的な連携の機会を確保し、関係機関等と連携している。	b

(2) 地域との交流

① 子どもと地域との交流を大切に、交流を広げるための地域への支援を行っている。	a
② 施設が有する機能を、地域に開放し、提供する取組を積極的に行っている。	b
③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし、受入れについての体制を整備している。	b

(3) 地域支援

① 地域の具体的な福祉ニーズを把握するための取組を積極的に行っている。	b
② 地域の福祉ニーズに基づき、施設の機能を活かして地域の子どもや若者に支援を行っている。	b

【評価が高い点】「新築村建設」という歴史を有する施設は遠軽町の歴史の財産でもあり、前記の取り組みが地域に還元され、地域に貢献している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

7 職員の資質向上

(1) 組織として職員の教育、研修に関する基本姿勢が明確されている

① 職員一人一人について、研修に関する基本姿勢が明確されている。	b
② 定期的な研修に基づいて、具体的な取組が行われている。	b
③ 定期的な研修に基づいて、具体的な取組が行われている。	b
④ スノーモービルの体制を確立し、施設全体として職員一人一人の職務の向上に努めている。	b

【評価が高い点】北海道家庭学校職員研修プログラムに期待している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】被虐待や虐待歴が長い児童の増加とそれに伴う対応の増加により、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(2) 施設長の責任とリーダーシップ

① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、専門性やリーダーシップを発揮している。	a
② 施設長は、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。	b
③ 施設長は、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。	b
④ 施設長は、施設の経営や業務の効率化と改善に向けた取組に十分な指導力を発揮している。	a

【評価が高い点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(5) 人事管理の体制整備

① 施設が目標とする支援の質を確保するため、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立されており、それに基づいて人事管理を行っている。	b
② 職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善に取り組む体制が構築されている。	c
③ 職員研修の充実を図るため、福利厚生や健康維持のための取組を積極的に行っている。	b

(6) 実践性の導入

① 実習生の導入や実践プログラムを実施する等積極的な取組を行っている。	b
-------------------------------------	---

【評価が高い点】職員の研修、個別対応能力、心理療育担当者等の加算職員の配置に期待している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】極めて専門性が高く、小舎夫婦制という環境下にある中で職員の能力を引き出し、育成し、意欲を高め、積極的な取組を促す体制の構築が望まれる。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

(7) 標準的な実施法の確立

① 支援について標準的な実施方法を文書化し、職員が共通の認識を持って行っている。	b
② 標準的な実施方法について、定期的に検証し、必要に応じて更新している。	b

(8) 評価と改善の取組

① 施設運営や支援の内容について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を行う体制を整備し、改善している。	b
② 評価の結果を分析し、施設として取り組むべき課題を明確にし、改善策を策定している。	b

【評価が高い点】「希望の声」という意見箱や子どもの生活を知るための毎月実施されている「ひととわがアサーション」によって子ども達の声を集約して子ども達の生活改善に役立てている。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。

【改善が求められる点】「社会福祉法人北海道家庭学校運営規程」に支障の大きい点について、施設長が「児童が主体的に学ぶ機会を創出する」という理念を掲げ、職員が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。また、児童が主体的に学ぶ機会を創出している。